

令和元年9月1日
大分県農林水産研究指導センター
農業研究部

カンキツ黒点病の防除について

本年度は8月に入り温州ミカンで黒点病が平年より多く発生しています（図1）。本病は降雨により発生が助長されるため、秋期の降雨が多い場合は感染拡大が懸念されます。降雨などの状況を見ながら追加防除を実施してください。

1. 発生の状況（8月中旬巡回調査）

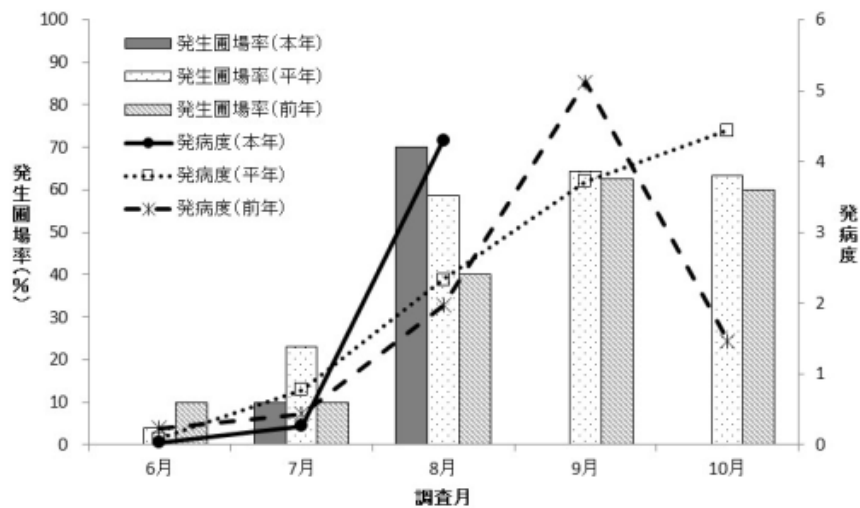


図1 県内温州ミカン黒点病の発生状況（果実）

2. 防除上注意すべき事項

- (1) 9月以降の降雨によって多発することがあるため、状況に応じて薬剤の収穫前日数に注意しながら防除を実施する。
- (2) 使用薬剤は大分県農林水産研究指導センター病害虫チームホームページ内にある「大分県主要農作物病害虫及び雑草防除指導指針」を参照し、農薬使用基準（使用時期、使用回数等）を遵守する。
- (3) 伝染源である枯枝の剪除を徹底する。



(ホームページアドレス <http://www.jpnpn.ne.jp/oita>)